

# いくぞう通信

## 議会レポート

No.30号

2021年9月議会報告

後援会事務所 栃木市岩舟町古江 792

TEL・fax 0282-55-8776

携帯 090-9010-7042

Eメール i-hary@cc9.ne.jp

あなたの相談相手、  
気軽にお電話ください。  
栃木市議会議員 針谷育造

9月議会は8月27日から9月27日までの32日間。令和2年度一般会計、国民健康保険、後期高齢者、介護保険、水道、下水道事業等の（剰余金の処分2件も含め）すべての決算を承認、条例制定4件、改正5件、人権擁護委員の推薦4件、陳情1件否決（再審法の改正）等を議決し閉会した。詳しくは議会広報等をご覧ください。



## 問題があり、反対した令和2年度の決算

### 一般会計

サッカースタジアムの使用料無料、固定資産税無料の覚書等、さらに市民に必要なマイナンバーなどの不必要な決

算・コロナ対策・不十分で主体性がない対策、第4小の給食民営化など違法性あり認められない。

### 国保会計

関東一高い国保料〈フジテレビ放映〉当然引き下げもしなければならぬのに内部留保基金は20億円もため

込んでいる。高い国保税を市民に負担させていることは問題があり認められない。

### 後期高齢者

国は75歳以上の窓口負担1割から2割負担に引き上げ高齢者いじめであり認められない。

### 介護保険

人材、人件費不足など十分な介護ができない施設の実態を放置しているなど認められない。

駄目なものはダメ。税金の無駄遣いに目を光らせるのが、議会の仕事です。

## 質問1 2市1町(栃木、下野、壬生)水道整備事業について

### 私たち市民は・南摩ダム犠牲にならない!

南摩ダムはほぼ完成している。県はダムの水を2市1町の市民に「無理に売りつけ」ようとしているのが、この

水道整備事業である。当初は、地下水の枯渇、汚染、地盤沈下を叫んでいたがいまはどれも全く心配ない。

**県は281億円をすでにダム等に投資**

**その回収のために、2市1町に水の押売り?**

**市民に多額の負担を強要するのが・この事業です**

**料金、行き先、運転手、時期、定員不明の**

**「欠陥バスに市民を乗せないで 市長さん」**



針谷「水道法の改正で2市1町の協議会はどうなるのか」

増山総合政策部長

「法改正に基づき広域的連携推進協議会を設置する。しかし事業主体、組織、規模、時期などを今後決めることになる。何も具体的になっていない」

針谷「事業主体は県になるのか」

増山総合政策部長「事業主体は未定なので、協議会で決めるようです。どのように進んでいくのか等はこれからです」

針谷「今までにこの事業に同意したことはあるのか。同意がなければ前に進めないのか」

増山総合政策部長「同意したことはない。2市1町の同意がなければ進められない」

針谷「市民参加の(仮称)栃木市水道事業の在り方検討委員会など設置の考えはあるか」

増山総合政策部長「市民の合意形成が必要であるが、県の方針が出されていないので、今すぐということはなく、未定です」



県のもくろみ・見えた

**栃木の地下水利用は全国8位、足利6位、熊本市が1位**

**広域2市1町になれば・50%以上の料金値上げが、当たり前**

茨城県結城市は、鬼怒川の隣にありながら地下水が取れないで、霞ヶ浦から広域水道で水を引いている。そのために栃木の135円より40%高い189円です(2019年)

**地下水100%の美味しい水道水を、不味い・高い・ダムの水にするな**

いつも市長は栃木の宝とっています。それを実行するのは市長の仕事です。人口、水需要の減少で余分なダムの水はいらない。「市民の声に耳を傾け市民とともに仕事をしたい」と言っていますね。これが出来なければ市長失格です。

## 質問2 学校法人栃木シティ学園の現況について

**学生が集まらない・何人応募があったことも、市は知らない？**

**開校できるのかの不安は増すばかり**

針谷「教育計画はどうなっているか」

総合政策部長「英会話や経営学などがあり、専門的な技術・指導理論・経営学の講義が組まれている」

針谷「90人定員4学科の応募状況は分かるのか」

総合政策部長「定員に達していないようで、市は何人かの報告を受けていない」

**市はしっかりしなさい**



**実行予算がなく学校運営できるのか？**

針谷「詳しい収支予算はあるのか」

総合政策部長「収入1億5900万円、支出1億5800万円と聞いている」

針谷「実行予算を掴んでいないのか。こんなことは許されない。余りにもズサンである。積算根拠のないものは予算でない。専門学校が心配である」

総合政策部長「今後大栗理事長に確認する。今支障が出るとは考えてない」

針谷「こんないい加減なことが許されるのか。1億5000万円の校舎、敷地を無償譲渡のうえにこのズサンな予算で、学校経営ができるのか？」

**校長はどうなっているのか？**

・すでに辞めていた、9月中には後任が決まると聞いている

**6月議会答弁は 県と市、一緒に管理監督すると答弁したが**

**9月議会では 県の管理監督に丸投げ、市の関わりが後退している**

針谷「お粗末すぎる。地元説明では『教職の経験のある私が校長になる』と胸を張っていた。地元は3月過ぎには連絡がつかない状況を分かっていた。日本理化にモノが言えないようで情けない。学校も栃木市も笑いものにならないようにするべきだ。目的が実現しな

れば協定書では、市に土地、校舎の返還もあると書いてある。そんなことの無いように、しなければならない。市の姿勢が大きく後退してきている。市の管理監督を強化すべきである」

**予算も、教職員人事もダメな学校に 生徒は集まるのか？**

## 質問3 コロナ感染対策について

### 子どもの感染状況は、国、県、市の役割はなにか？

高橋保健福祉部長 「市内の学校では累計 53 人、3 月からから 6 月で 19 人。7、8 月で 22 人。保育園は 14 人、学童では 18 人、クラスターは発生していない」

針谷 「コロナが発生した時の流れはどうなりますか」

高橋保健福祉部長 「発熱⇒発熱外来センターに相談⇒必要に応じて保健所で PCR 検査陽性⇒保健所の判断で入院、自宅療養等の指導、濃厚接触者についても調査、指導があります。」

針谷 「市の対策は何ができるのか」

高橋保健福祉部長 「1 名保健所へ保健師を派遣している。主にワクチン接種にあっている。自宅療養者の物資配布支援、足りない場合は市で負担、配布している」

針谷 「学校、保育園、学童保育の

感染対策は」

高橋保健福祉部長 「本人、家族の状況チェック、手洗い等は当然で、給食も無言で食事、学童保育は空気清浄機、サーキュレーターの設置、学校と連携しメール活用、市独自に 267 人の PCR 検査を実施、1 名陽性、他は陰性でした」

針谷 「コロナ対策の責任はどこにあるのか」

高橋保健福祉部長 「国、県、市にあると思います」

針谷 「役割がよくわからないが」

高橋保健福祉部長 「感染症法で全体は国、県は保健所が患者の把握。市は市民への啓もう、ワクチン接種の円滑化等、できるだけのことを行っています」

### 市内の医療機関ひっ迫の実態は⇒厳しい状況です(8月末)

療養者 183 人・(入院 18 人・宿泊療養 19 人・調整中 146 人)

病床使用率は 62%(ステージ 4)

「人の命は地球より重い」その責任の所在が・わからない

### 再審法の改正陳情を否決 自分で判断できない議員・議会

#### 足利事件 平成 2 年足利で起きた連続

幼女殺人事件、翌年菅谷さんが逮捕され無期懲役となり、17 年の長きにわたり服役その後 DNA 検査の再検査の結果、本人でないことが判明し釈放される。事件当時真犯人と思われる目撃証言を警察は問題にせず冤罪

市議会は「地方が判断すべきでない」と否決した。

6 月の「高齢者の補聴器補助」に続きの判断である。市民の権利も危うくなる予感

を引き起こした。このような事件は後を絶たず今市小 1 年生の殺人事件も自供のみで証拠はなく無期懲役で獄中につながれている。しかし実態を知ろうとしないで無視する議会は問題でないでしょうか。自分で判断するのを避けていませんか！議員さん。

危惧に終わってほしいものだ。針谷 育内海、白石、川上、天谷 5 人が賛成

